

町税口座振替 キャンペーン抽選会



町税口座振替キャンペーンの抽選会が10月10日(木)に行われました。キャンペーンは4月から9月まで行われ、期間中に口座振替を申し込んだ対象者82人に燃やせるごみ袋、さらに抽選で10人の方にガラス工芸品が贈られました。

町では便利で納め忘れのない口座振替を推進しています。
■町民税務課 税務グループ
Tel.35-2111 (内線126)

交通安全対策に カーブミラー贈呈



みちのく村山農業協同組合(折原敬一代表理事組合長)が10月24日(木)に役場を訪れ、カーブミラー2基を町に寄贈しました。交通事故対策の一環として毎年実施しているもので、これまでに230基を寄贈いただいています。大変ありがとうございました。

大石田町消防団 緊急車両走行講習会



町の消防団員を対象にした緊急車両の走行講習会が11月10日(日)に村山市のマツキドライブスクールさくらんぼ校の練習コースで行われました。

これは消防団の車両が火災発生時にサイレンと赤色灯をつけて公道を走ることから、団員が安全で確実な運転ができるようにと尾花沢警察署の協力により開催されたもので、団員らは実際に車両に乗り込み、パトカーでの実演に倣って交差点への進入方法などを確認していました。



地域おこし協力隊コラム

大石田町エトペソラ

今年4月より地域おこし協力隊に着任し、わずか1か月で産休へ…。6月に第二子を出産し、10月から仕事復帰しています。改めまして大野あかねです！町に住んで早7か月。様々なイベントに参加したり、娘たちの保育園での夏祭りや生活発表会など、充実した毎日を送っています。

出身は山形市ですが、同じ山形でも方言や自然の多さ、食文化や気候の違いなど、日々驚かされています。神奈川県川崎市在住時は、もちろん移動は徒歩、電車でしたので子供を連れていくとなかなか大変です。満員電車に乗ったり、少し窮屈なこともありましたが、今はのびのびと子育てができ、暮らしやすいなあと実感しています。

そして今は、協力隊として、二児の母として自分に何が出来るかを常に考えています。まずはSNSの発信として大石田町の魅力やイベントの事、子育て中の出来事などを日々更新しています。SNSを通じて大石田町を知らない方、知っているけど来たことがない方など県外の方に大石田町の魅力を知ってもらい、移住希望者や協力隊に興味を持った方などの背中を後押し出来ればいいなと考えています。

暮らしやすくのびのびと子育てができる環境をどんどんPRしていきますのでこれからもどうぞよろしくお願ひ致します！（あかね）



SNSで大石田町のエトペソラを発信中！！／ブログ・Facebook「大石田町エトペソラ」／Instagram「oishida_et_pesora」

12月の主な行事予定

日	行事予定
2月	母子健康手帳交付/午後1時30分/役場相談室
11月	心配ごと相談/午後1時30分~午後4時/社会福祉協議会 行政相談/午後1時30分~午後3時30分 虹のプラザ小会議室
12月	年金相談/午前10時~午後3時/役場101会議室 ※新庄年金事務所への事前予約が必要です。 Tel.0233-22-2050
16月	母子健康手帳交付/午後1時30分/役場相談室
25月	農業委員会総会/午前10時/大会議室
27月	仕事納め (12月28日~1月5日は役場閉庁となります。)

※都合により日程が変わる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

死亡事故ゼロ1399日目

(11月15日現在)

大石田町の事故発生状況

(平成31年1月1日~令和元年11月15日)



- 発生件数 12件 (+2件)
 - 負傷者数 13人 (±0人)
 - 死亡者数 0人 (±0人)
- ※()は前年比

飲酒運転撲滅・冬道の交通事故防止
強化旬間:12月11日(水)~12月20日(金)
冬道あせらず安全運転

毎月1日は「大石田町交通安全行動の日」

日曜・休日急患の当番医

12月 診療時間:午前8時30分~午後5時

日	当番医院名	電話
1日(日)	吾妻クリニック	(35)2021
8日(日)	おくやま内科医院	(24)0980
15日(日)	加藤クリニック	(22)9877
22日(日)	伊藤クリニック	(23)3350
29日(日)	尾花沢市中央診療所	(23)2010
31日(火)	さかえクリニック	(53)8181

家族の健康管理に気をつけて

短歌

あなたの ニギハヤク

台風が去っていった日曜日うるこや菓子店は客で賑わう
敗戦のわれ等を励ます茂吉おり数多の町民熱弁に酔ふ
眼科医に「涙走走」と事問へば老化現象と目薬渡す
子等へ文書くを忘れて読みにけり借り来し茂吉の「万葉秀歌」を
無住かと問はれて肯と言ひ切れず何かの気配常ある空き屋
濃い赤の楓ばかりに囲まれて幼き日々を思い出す朝
外と国ゆ帰りに仰ぐ星空の澄みすみてすがしニースよりなほ
披露宴に「夫婦春秋」歌いたる友は昨年逝きてしまへり
建仁寺「拈華微笑」の揮毫あり釈迦説きし禅の真髓おもふ
淀みなく「どんとむがす」を語り終へ新会員はデビューを飾る

海 伊 杜 富 小 小 熊 鈴 八 鈴
藤 藤 榎 玉 関 谷 木 鉄 木
忠 哲 匠 榮 春 祐 ヨ 多 キ 智
男 夫 一 太郎 歌 子 子 喜 子 恵 美

俳句

袴著に孫男前頼もしく
令和初コーラス響く文化の日
鈴虫の鈴を枕に眠りけり
茶の席に海を眺める石路の花
空稲架や今は豆木に肩かして
風に散る銀杏黄葉の眩しけり
夕暮時煙たなびく刈田かな
柿さはす度数を頼むアルコール

星 土 齊 木 柏 五 青 青
川 屋 藤 村 倉 十 木 木
紀 忠 静 満 ヤ 隆 ミ 宙
一 子 子 喜 ス 司 薩 女 翁